

まちづくり市民意見交換会

上越市の未来を一緒に考えませんか



上越市の未来について、みんなと意見交換してみたいなあ



「暮らしやすく、希望あふれるまち」って、どんなまちなんだろう…



上越市を将来どのようなまちにしていきたいのか、その令和5(2023)年度から8年間の指針となる「上越市第7次総合計画」の策定を進めています。

将来のまちの理想の姿やその実現に向けた取組等の意見を各施策に反映するため、まちづくり市民意見交換会を開催します。お気軽にご参加ください。

内容

◆話題提供「上越市の現状とこれからのまちづくりに向けて」

◆グループトーク

4~5人程度のグループに分かれて、「暮らしやすく、希望あふれるまち」の実現に向け、必要な取組などを話しながら、上越市の理想の未来を考えます

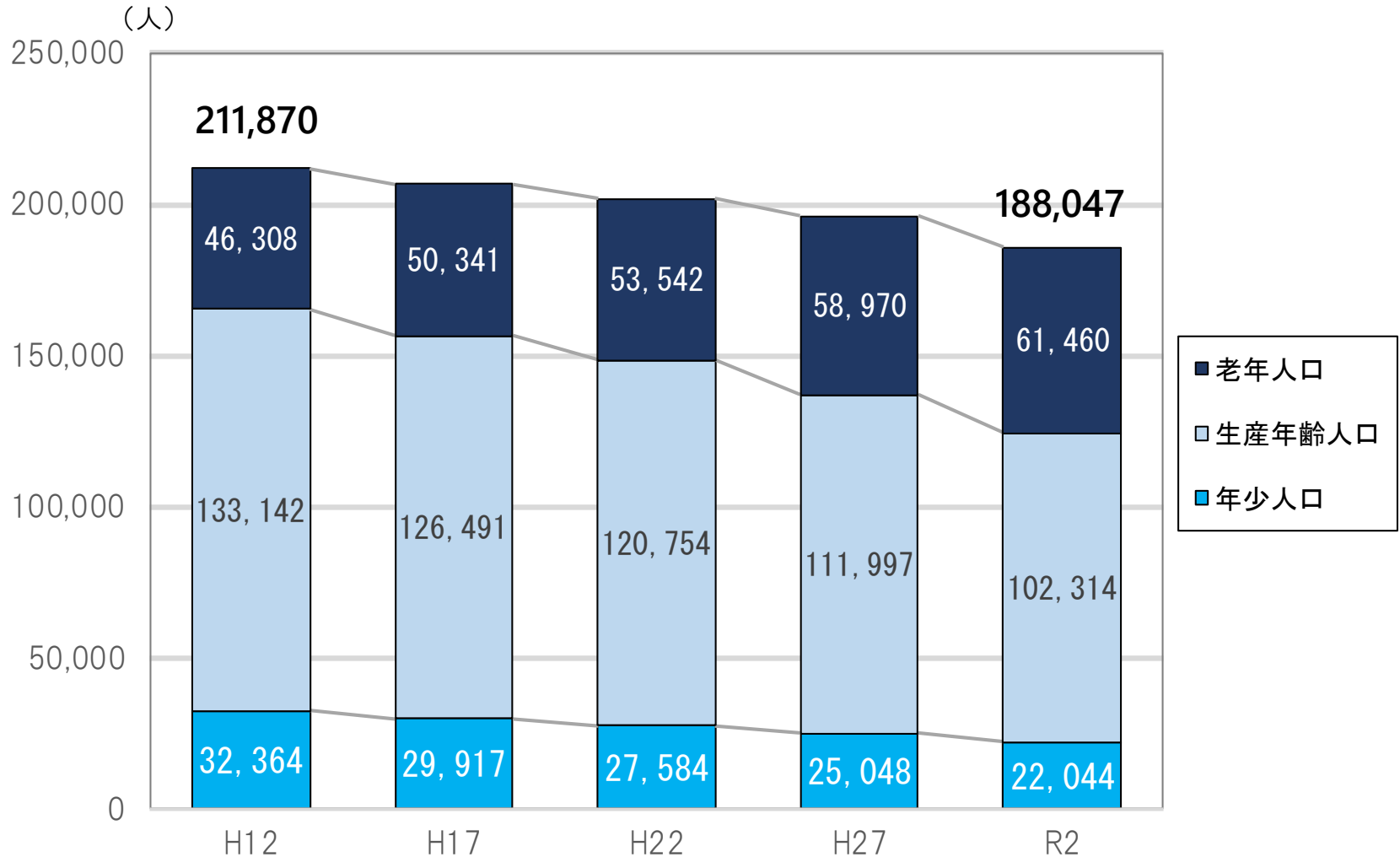


令和5（2023）年度から
第7次総合計画による
まちづくりをスタート

1. 行政、市民、事業者、団体などが共有する
まちの将来ビジョン=まちづくりの羅針盤
2. 行政として果たすべき役割の遂行
（市政運営の進捗管理）

令和5（2023）年度から
令和12（2030）年度まで
の8年間の計画

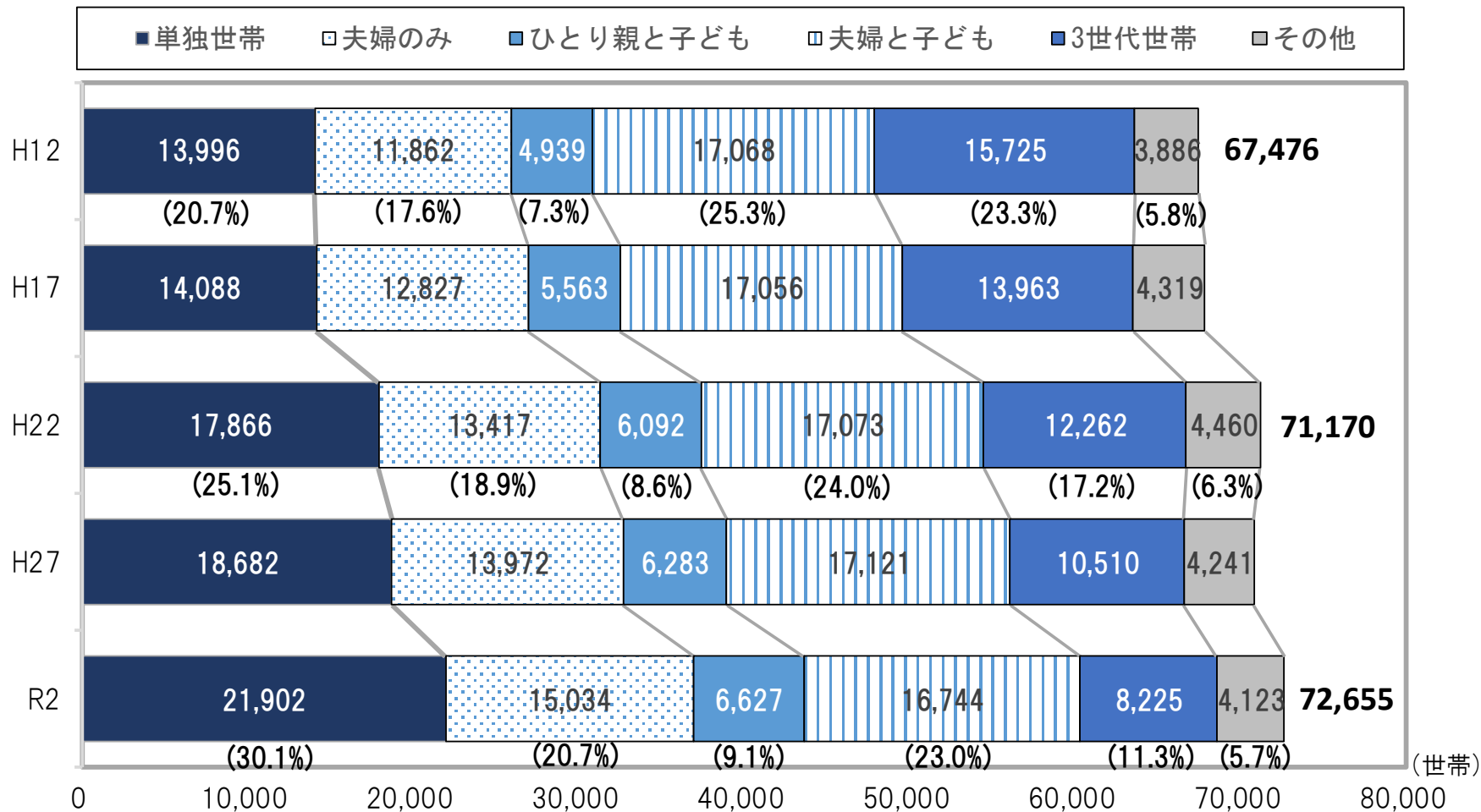
計画策定の背景・年齢別人口



資料:総務省「国勢調査」

**上越市の総人口は20年間で1割減少
少子化・高齢化が同時に進む**

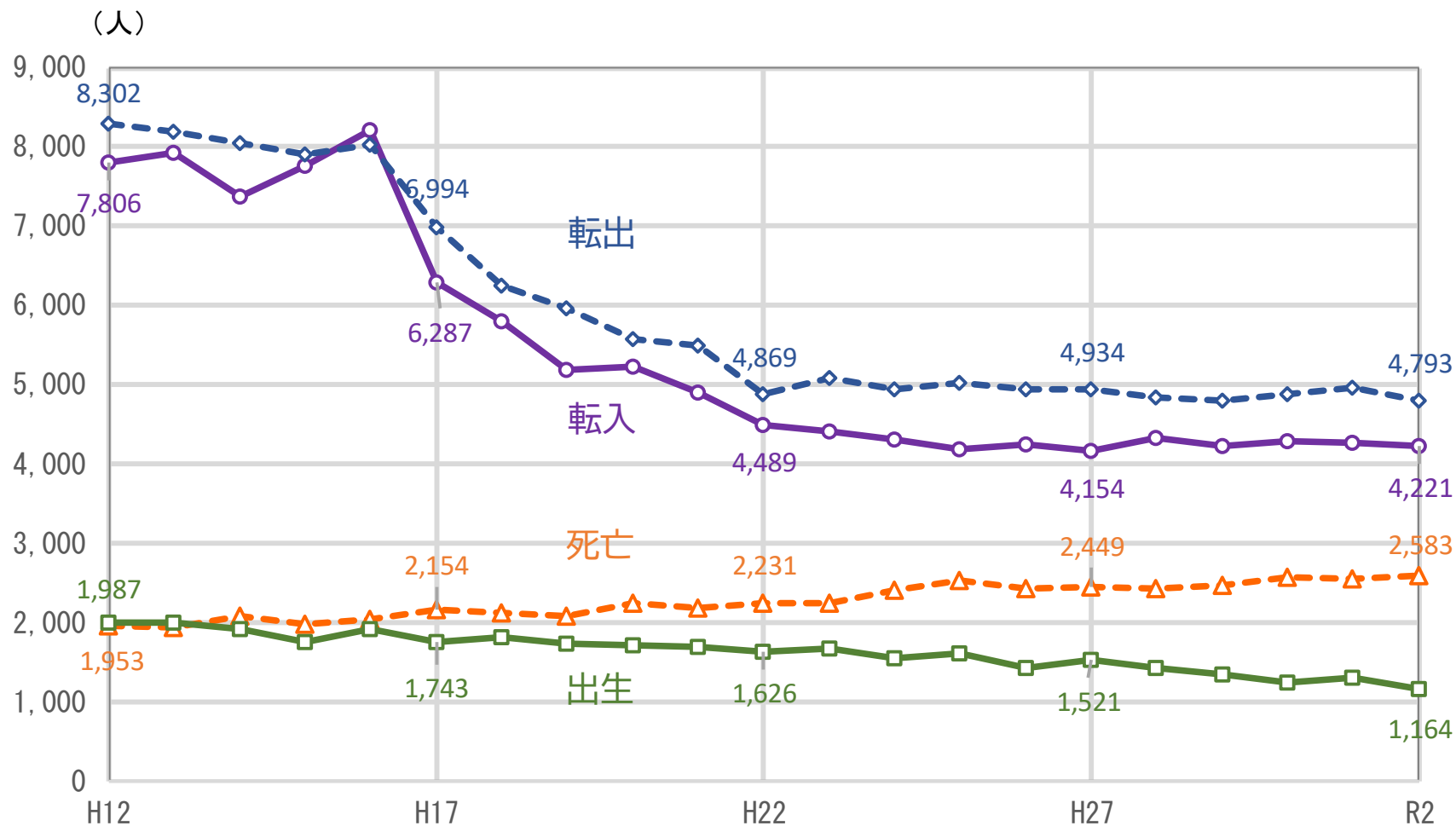
計画策定の背景・世帯構成



資料：総務省「国勢調査」

人口減でも世帯数は増加傾向で推移
 単身化・核家族化が進行

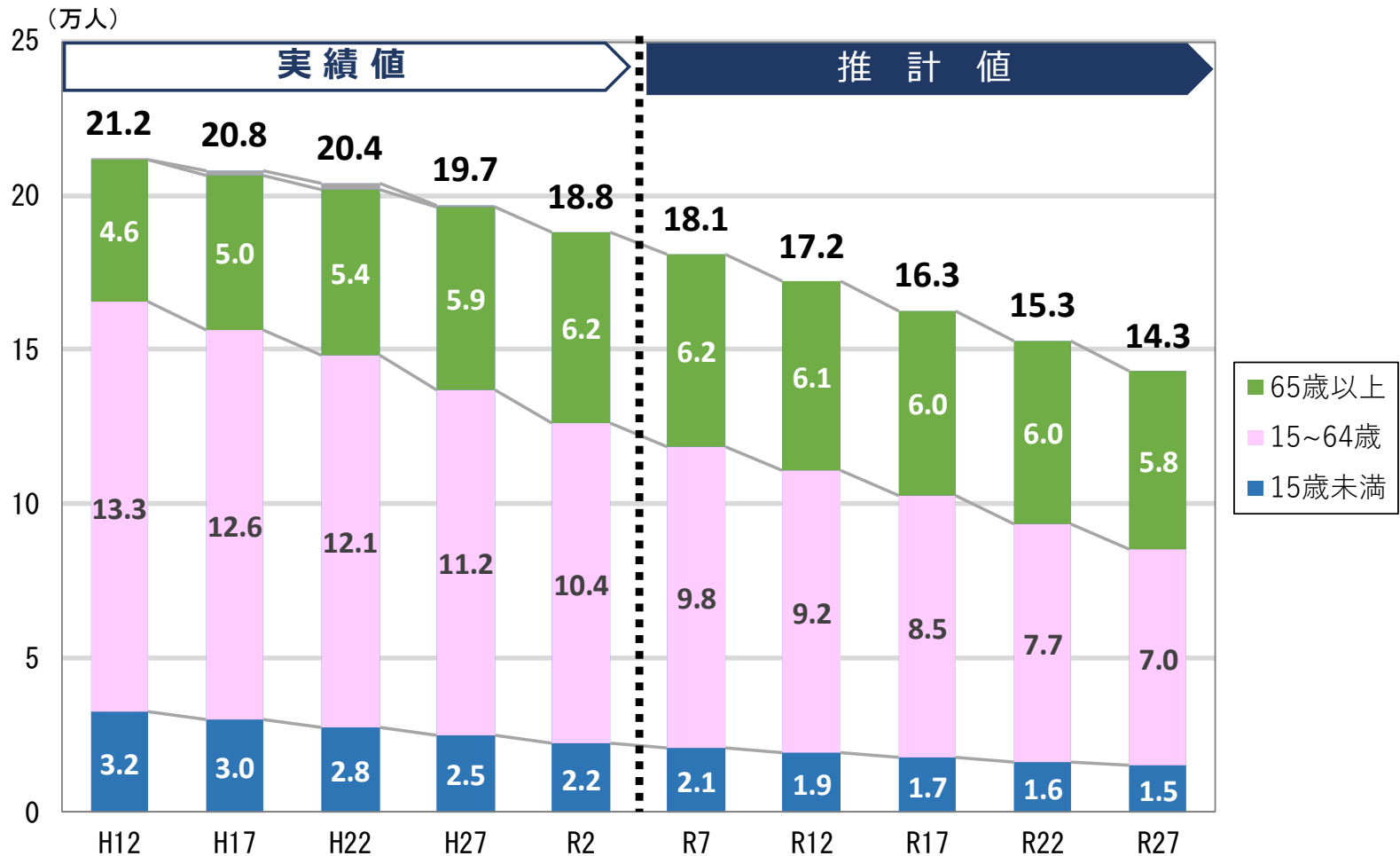
計画策定の背景・人口動態



転出が転入を上回る状態が継続
出生の減と死亡の増が続き、両者の差は拡大傾向

資料：新潟県「人口移動調査」

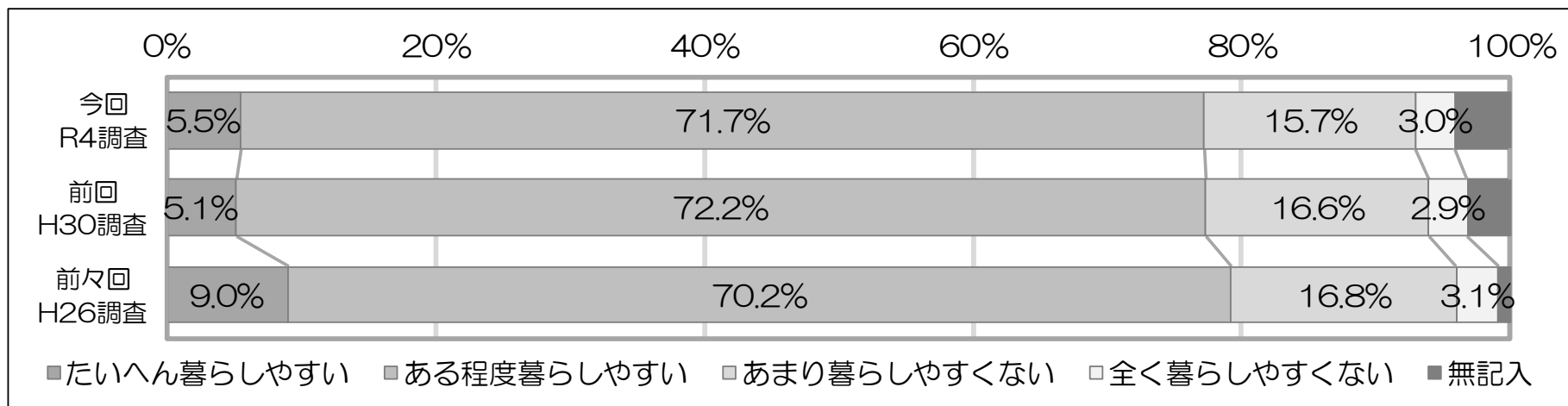
計画策定の背景・将来推計人口



資料:総務省「国勢調査」、社会保障人口問題研究所「将来推計人口」

**20年後 (R22) の上越市の人口は現在から2割減の見込み
高齢化率も上昇が続く**

計画策定の背景・6次総合計画の評価（市民の声アンケート）



約8割の市民が現在の生活を暮らしやすいと感じている

【市の取組に対する満足度・重要度】

		順位	前回からの変化
満足度	上位	水道水の供給	保育サービスの充実
	下位	商業の振興	雪対策
重要度	上位	防災対策	地球温暖化対策
	下位	国際的な文化交流の推進	上越妙高駅周辺の活性化

ありたい姿の検討

市民の声アンケート

- ・ 市民 5,000人
回収数 2,271人

グループインタビュー

- ・ まちづくり活動等を実施している20団体に実施

まちづくり市民意見交換会

- ・ 市内4会場で5日間実施
- ・ 参加者数：延べ72人

意見募集 (Web)

- ・ 市ホームページ上で募集
- ・ 寄せられた意見：延べ65件

2040年の
「ありたい姿」
のキーワード

健康寿命が延伸し、自立した暮らしを送っている
必要なときに必要な医療を受ける体制が整っている
高齢者や障害者がいきいきと暮らせる居場所を持ち、活躍している
あらゆる災害への備えが整っている
誰もが災害時に自分がとるべき行動を理解し、相互に共有している
犯罪や交通事故が少なく、まちの安全安心が守られている
空き地や空家等の利活用が促進され、地域コミュニティが維持されている
憩い・集い・くつろげる質の高い空間が形成されている
機能的・安定的な都市基盤が整い、市外・県外とつながっている
車を運転できなくても安心して生活できる環境が整っている
良好な生活環境や豊かな自然環境が維持されている
市民・企業の主体的な行動により、カーボンニュートラルが大きく進んでいる
自分らしい生き方ができている
多様性が認められ、誰一人取り残されない社会となっている
市民一人一人が地域に愛着や誇りを感じている
若者が戻り、移住する人が増えている
あらゆる主体が「自分事」としてまちづくり・地域づくりに関わっている
中山間地域の暮らしと文化が継承され、多くの人に認められている
持続可能な行財政運営が行われている
地域経済の好循環が生まれ、まちに活気が生まれている
市内企業が全国、世界で活躍している
多様な人材が集う、魅力ある雇用の場が創出されている
希望するワーク・ライフ・バランスに応じた働き方が定着している
地域の伝統文化が守られ、地域のかげがえのない魅力となっている
多くの人が訪れ、まちに賑わいがあふれている
農林水産業の魅力と価値が高まり、生業として確立している
このまちで子育てしたいと思う人が増えている
子どもが健やかに育っている
子どもたちが自分の未来を描き、主体的に行動できる力が身についている
学校や地域が一体となって、子どもたちの成長を支える環境が整っている
多様な学び方が選択できる教育環境が整っている

私たちの「あたりまえ」の中にある大切にしたいまちの価値

自然との共生

雪国だからこそ感じられる自然への畏怖の念、四季折々の美しい自然とともに生きる喜び。豊かな自然と風土の中で育まれた恵みをいかした食。季節に寄り添った暮らしを、あまた享受している

先人が紡いできた歴史・文化

上杉謙信公の居城であった春日山をはじめとした当地ならではの奥深い歴史や文化、その精神性が連綿と受け継がれている

共助の精神

雁木に象徴される雪国の暮らしや古から当地の生業を支えてきた農業を通じて、思いやりや支え合い、助け合いの精神が宿っている

基本理念と将来都市像

基本理念

2040年のありたい姿を展望し、まちづくりを進める中で、追求する普遍的な想いを設定

上越市ならではの 快適で幸せな暮らしの実現 ～生きる力を備えたまちづくり・ひとづくり～

『上越市ならではの』

・「上越市らしさ」があふれる中で、普遍的な安心感、幸福感、満足感（Well-being）が実感できる、他では感じられない「上越市ならではの」暮らしの価値を確かなものとし、次代に引き継いでいく

『生きる力を備えた・・・』

・2040年を正確に見据えることは難しいが、どのような事態にもしなやかにかつ力強く対応することができる「まちづくり」、そして新しい時代を切り開いていく「ひとづくり」に取り組む

将来都市像

【2030年の将来都市像】

暮らしやすく 希望あふれるまち 上越

暮らしやすく

希望あふれるまち 上越

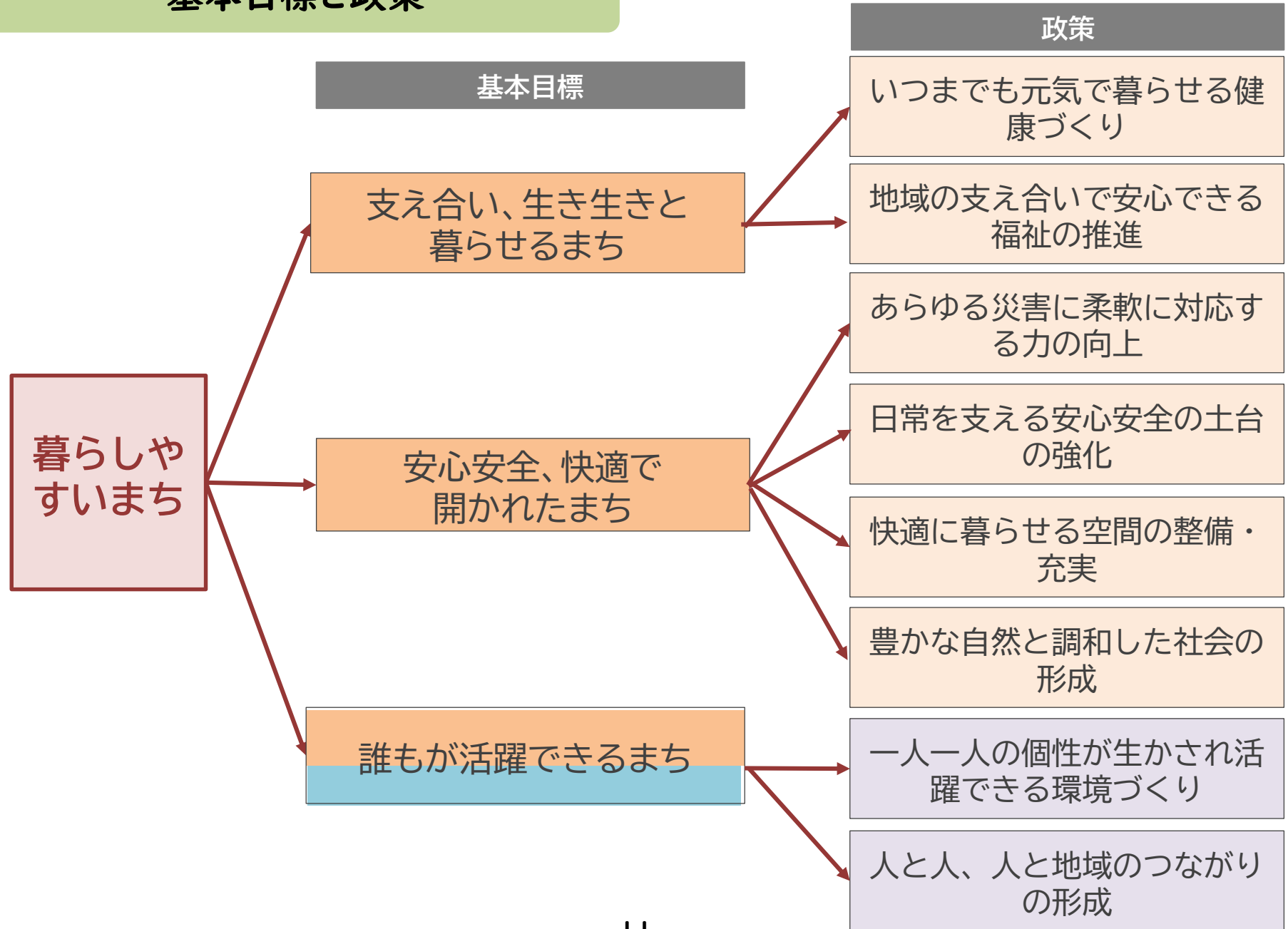
暮らしやす
いまち

・各種インフラ、産業、教育、医療、福祉、環境、文化の全てにおいて、社会環境の変化に、柔軟かつしなやかに対応し、誰一人取り残されることなく、自分らしい暮らしができるよう、生活の質の向上を図り、安心感や満足度が高まっている。

希望あふ
れるまち

・地域の魅力や資源、産業や人材などまちの力を市民や地域が一丸となって高め、いかしていく中で、地域に対する愛着や誇りが育まれ、市民一人一人が夢や希望を持って、暮らし、そして、次代を担う子どもや若者が帰ってきたく
なるようなまちになっている。

基本目標と政策



基本目標と政策

基本目標

政策

希望あふれるまち

活力と魅力があふれるまち

人を育むまち

新たな価値を創り出す産業基盤の確立

まちの魅力をいかした賑わいの創出

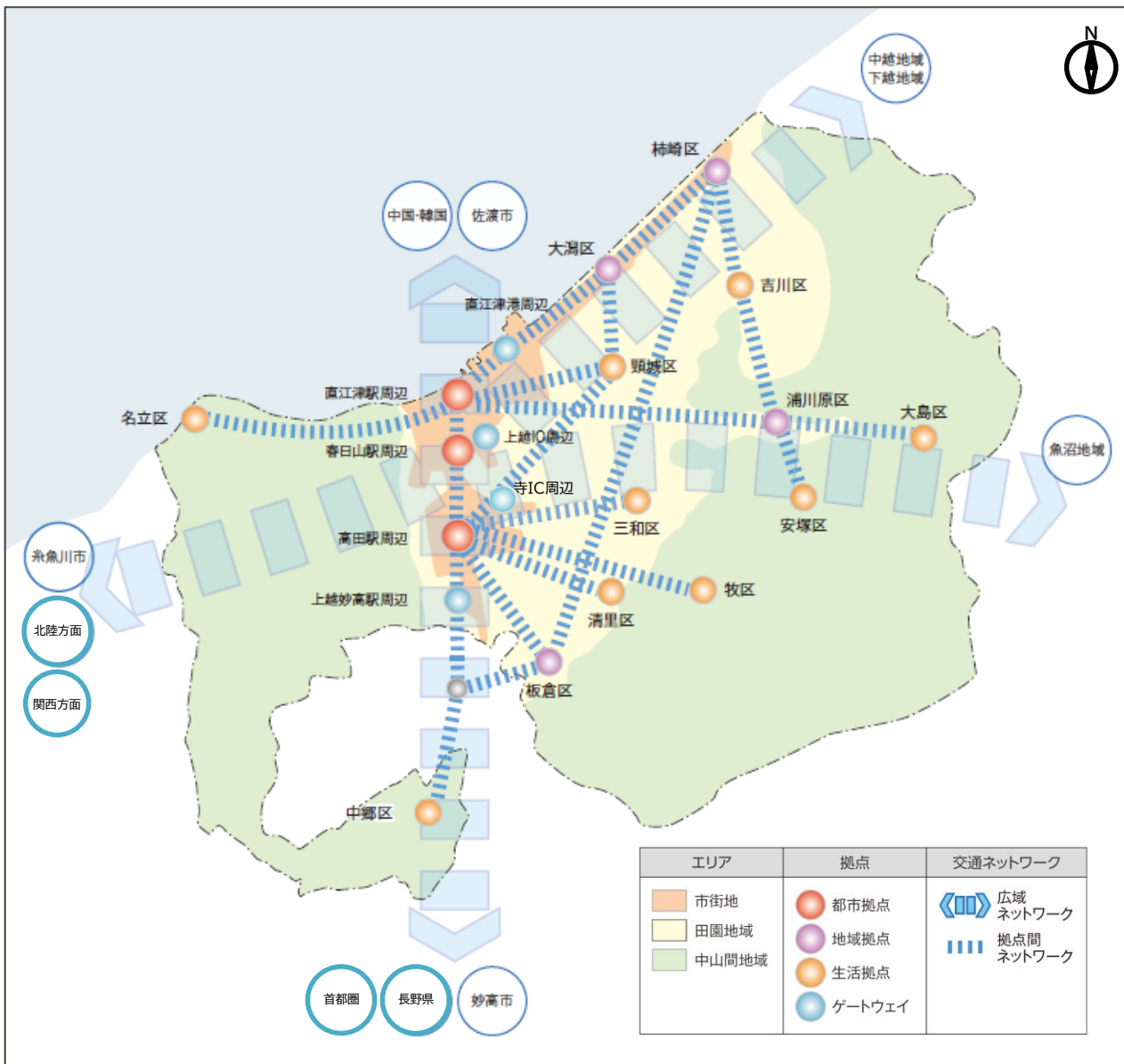
活力ある農林水産業の確立

安心して子どもを産み育て、健やかに育つ環境づくり

自ら学ぶ心豊かな人づくり

生涯にわたる学びの推進

土地利用構想



土地利用構想とは…

将来都市像の実現に向けて、市民と行政が共有する土地利用の基本的な考え方を示すもの

土地利用の考え方は…

面(エリア)

多様な都市機能や優良な農地、豊かな自然を有するエリアそれぞれの特性をいかし、育むめりはりのある土地利用を推進します。

点(拠点)

各地区の拠点の機能に応じ、暮らしを支える機能を維持・集積します。

線(交通ネットワーク)

拠点と市外、拠点と拠点、拠点と地区内の集落のそれぞれの間の移動が便利で安全な交通ネットワークを構築します。

注1)平成26年度策定の「上越市第6次総合計画」に掲載の地図を引用しています。方角など一部加筆しています。
 注2)エリアはおおむねの範囲を、拠点はおおむねの位置を、交通ネットワークはイメージを示したものです。



＼上越市の未来を一緒に考えませんか／

- 総合計画は、「将来、上越市をこんなまちにしたい」という将来のまちの姿を描いて、みんなが幸せに暮らすために、これから何をしていくのか、というまちづくりの方向性を示すものです。
- 市民のみなさんと一緒に未来への一歩を踏み出すため、新たに第7次総合計画を策定しているところです。
- 計画は、市役所だけではなく、市民のみなさん、コミュニティ、NPOやボランティアなどの団体や企業など、まちづくりに関わるすべてのみなさんが共有するものです。
- そのため、計画をつくる段階から、多くの市民のみなさんと意見を出し合って、みんなが幸せに暮らす理想の未来に必要な取組を考えていきましょう。

＼有意義な場とするために・・・／

- 簡単に自己紹介と本日の感想を話された後は、他の人の話を聞くことに徹するのもOKです。
⇨ シャベリすぎはお控えください
- 話される内容は、個人として感じていること、思っていることなど、どんなことでも結構です。
⇨ 相手への批判はNGです
- 実現できるかどうかはわからないけど、そうなるといいなと思うことも、大いに歓迎します！
⇨ 要望・陳情はできるだけ避けてください

グループトーク

・みなさんの未来のありたい姿から、これからの8年間で取り組むことを整理しました。

・未来の上越市は、私たち一人ひとりのちょっとした行動の積み重ねから作られます。

・「暮らしやすく、希望あふれるまち 上越」に向かって、どんな取組や行動をしていけば良いと思いますか？



まちづくりを「自分事」とするための、
アイデアを教えてください！

Webでも意見募集をしています。



①第7次総合計画案を聞いて・・・ご感想を一言

.....

.....

.....

②「暮らしやすく、希望あふれるまち」を実現するために、どんな取組が必要だとおもいますか？

「これは重要!強化したらいいと思う取組」

.....

.....

.....

.....

③「暮らしやすく、希望あふれるまち」を目指す上で、まちづくりを自分事として捉え、私が、私たちが身近にできることはなんですか？

「私は〇〇に取り組みたい。みんなで〇〇な行動に変えていきたい」

.....

.....

.....

.....